

第27回東京地方壮年連合研修会

教会の次の一歩を考える

コロナ後、『教会』離れ、信徒協力伝道

教勢の停滞、財政の困難、教会員の高齢化と青少年の減少、献身者の減少など、いま教会は、さまざまな課題に直面しています。コロナ禍においては、オンライン礼拝が広く行われるようになり、教会共同体的ありかたも問われています。濱野道雄先生のお話を聴き、共に「教会の次の一歩」を考えたいと思います。どうぞご参加ください。

開催日

7/23

【土曜日】

時間 10:30～12:00

場所 目白ヶ丘教会
東京都新宿区下落合2-15-11
(JR目白駅徒歩8分、JR・地下鉄高田馬場駅徒歩10分)

オンライン(Zoom)でも参加できます。
壮年に限らず、皆様、また他の連合の方もどなたでもご参加できます。

Zoom

ミーティングID: 889 0631 7615
パスコード: 251922



講師

濱野 道雄 先生
(西南学院大学神学部教授 学部長)

1965年、広島生まれ。上智大学学部・大学院(修士)、西南学院大学学部・専攻科で神学を学ぶ。ドイツ・ハイデルベルク大神学部博士課程(新約聖書学)、アメリカ・太平洋神学校(牧会学博士)に留学。日本バプテスト連盟宣教研究所所長、日本バプテスト連盟東日本大震災被災地支援委員などを歴任。現在、西南学院大学神学部教授・学部長、日本バプテスト連盟鳥栖キリスト教会協力牧師。共著に『宣教ってなんだ?—現代の課題と展望』(キリスト新聞社)、『教会のマネジメント—明日を創る知恵』(キリスト新聞社)、『ゴスペルのぬるしをあげて』(いのちのことば社)など。



主催／東京地方壮年連合 会長 坂口昌彦(目白ヶ丘教会)

連絡先／高良研一(恵泉教会) 080-6521-1444 kenai.0901@gmail.com